



「5歳児の壁面」  
部屋にも夏の虫  
が現れた!

# さくらんぼ

8月号

園便り

令和6年7月30日

菅山保育園

## 新・うらやま誕生!

菅山保育園の魅力の一つとして、裏山があります。自然に恵まれたこの環境は、ほかの園にはなかなかありません。その裏山に長い滑り台がありました。長年、遊んだ滑り台は老朽化が進み、使用できなくなっていたので、残念ですが撤去することにしました。裏山のシンボルがなくなってしまうので、他に何かないかと考えていると整備する際、工事関係者さんから「見晴台を作ったらどうか?」とアイディアを頂きました。(地域の方なので裏山を大事に考えてくれ、いろいろなアイディアを頂きました)そして、裏山の上の方に**素敵な見晴台が誕生**しました。周りの竹も整備したので、以前より、明るく涼しくなり見晴らし最高です!



見晴らし台から広がる景色  
子どもたちの目に大好きな  
菅山はどう映ったかな?



最高の遊び場でした。  
子どもの頃、  
滑ったことがあるお  
家の人はいるかな?  
今までありがとう。



以前に比べると、山自体が痩せてきています。維持していくのは大変ですが、季節を感じたり、虫、植物に触れたりしながら五感を育んだり、駆け回ること足腰が強くなったり、自分の力を知ること気をつけて遊ぶようになり危険察知能力がついたり…とこの裏山から得るものはたくさんあります。ワクワク体験ができるこの裏山を持続できるように守っていききたいと思います。

💡 アイディアがあれば、ぜひ教えてください。



【ワクワク!】  
裏山のキウイ🍈です。  
今年はしっかり実を  
つけました。収穫でき  
る日が楽しみです。



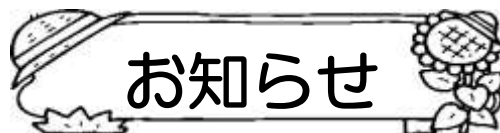
毎年、子どもたちのためにと、たくさんのお茶を送って下さる紅林園さん。暑い夏、冷茶機を回しておいしく頂いています。いつもありがとうございます。

暑すぎる毎日です。熱中症対策をとりながら、元気に過ごせるようにしていきたいと思ひます。また、園内でも手足口病が大流行しましたが、この時期はヘルパンギーナ、RSウイルス等、気をつけたい感染症が多い時期です。体調の変化に十分気をつけていきましょう。

園長 増田知恵

【保育目標】夏のあそびを楽しもう

【給食目標】何でも食べて暑さを乗り切ろう



### 🍉 8月の行事予定 🍉

2日(金) 役員会 19:00～  
5日(月) 身体測定 4, 5歳児  
6日(火) // 2, 3歳児  
7日(水) // 0, 1歳児  
9日(金) 職員研修  
11日(日) 祝山の日  
12日(月) 振替休日  
13日(火)～16日(金) 希望保育  
18日(日) 資源回収(青島さん, 赤堀さん)  
23日(金) 避難訓練 職員会議  
26日(月) 絵本配本日  
28日(水) 園便り、献立表配布  
29日(木) 誕生日会  
市保育士研修会  
30日(金) プール納め

9月の主な行事

4日(水) 引き渡し訓練

保育料・給食費の振替日は9月2日です

### ✿ 荷物の持ち帰り

9日に荷物を持ち帰ります。(衣類、防災クッション等) 7日までに大きめの袋の用意をお願いします。休み明けには名前やサイズ等確認して持ってきてください。

✿ 夏の希望保育 13日(火)～16日(金)  
交通事故や病気などには十分気をつけて、元気に楽しく過ごせるといいですね。希望保育中の事故や怪我、感染症等の連絡は保育園へお願いします。(52-3733)

\*希望保育中のお休みは、コドモンの入力をお願いします。

### ✿ フードドライブにご協力を！

8/1～31日



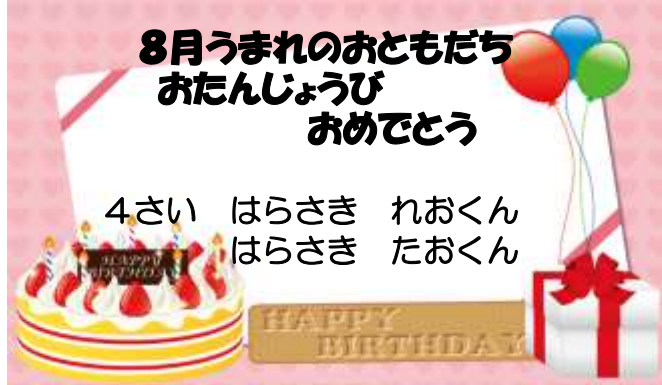
フードドライブの回収ボックスを掲示板横に設置してあります。少しでもいいので食料の提供にご協力をお願いします。

### ✿ 引き渡し訓練 9/4日(水)

今年も、災害時に保護者の皆様がどう動くかを再確認していただくために小学校と同日に行います。後日、お便りを配信します。御協力をお願いいたします。

### 8月うまれのおともだち おたんじょうび おめでとう

4さい はらさき れおくん  
はらさき たおくん



### 新しいおともだち

5歳児さくら組にセハスくんが仲間入りします。日本に来たばかりです。いろいろ教えてあげてね。



### ✿ 絵から見る子どもの心を探り・・・

今年度も、絵画の先生に来ていただき、職員が勉強させていただきました。

園での絵の具遊びは決められたものを描くのではなく、子どもたちが自由に表現できるように描いています。絵の具は様々な感情を出しやすいそうです。その絵を通して子どもたちの思いを探り、寄り添っていくためにたくさん描ける機会を作っています。研修では、絵から観る子どもの心の動き、どんな風に提供したらよいか、年齢に合わせた遊び方など教えて頂きました。これからの保育の参考にしながら引き続き、たくさん描ける機会を用意していきたいと思います。